

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月23日

滋賀県知事 殿

提出者

住 所 滋賀県大津市別保2丁目9番50号

氏 名 東レ建設株式会社 京滋支店

支店長 駒井 義弘

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 077-534-4080

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	滋賀県管轄区域内事業所
事業場の所在地	滋賀県管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 11,913百万円(京滋支店)
③従業員数	83人(建設事業本部)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

## 【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類

別紙集計表のとおり

—

排 出 量

t

t

(これまでに実施した取組)

- ・リサイクル率の高い処理委託先を選別して契約。
- ・有価物を明確に分け、廃棄物を減らす。(段ボール、鉄くず)
- ・工事で発生する廃棄物の分別集積を徹底。

②計画

## 【目標】

産業廃棄物の種類

別紙集計表のとおり

—

排 出 量

t

t

(今後実施する予定の取組)

上記に加え下記の推進

- ・工場加工品採用の推進 (型枠、プレキャストコンクリート、ALC, ユニット家具)

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

木くず、金属くず、コンクリートがら、廃プラを分別している

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

上記の徹底により、混合廃棄物を減らす。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	<b>【前年度（令和6年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	<b>【前年度（令和6年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

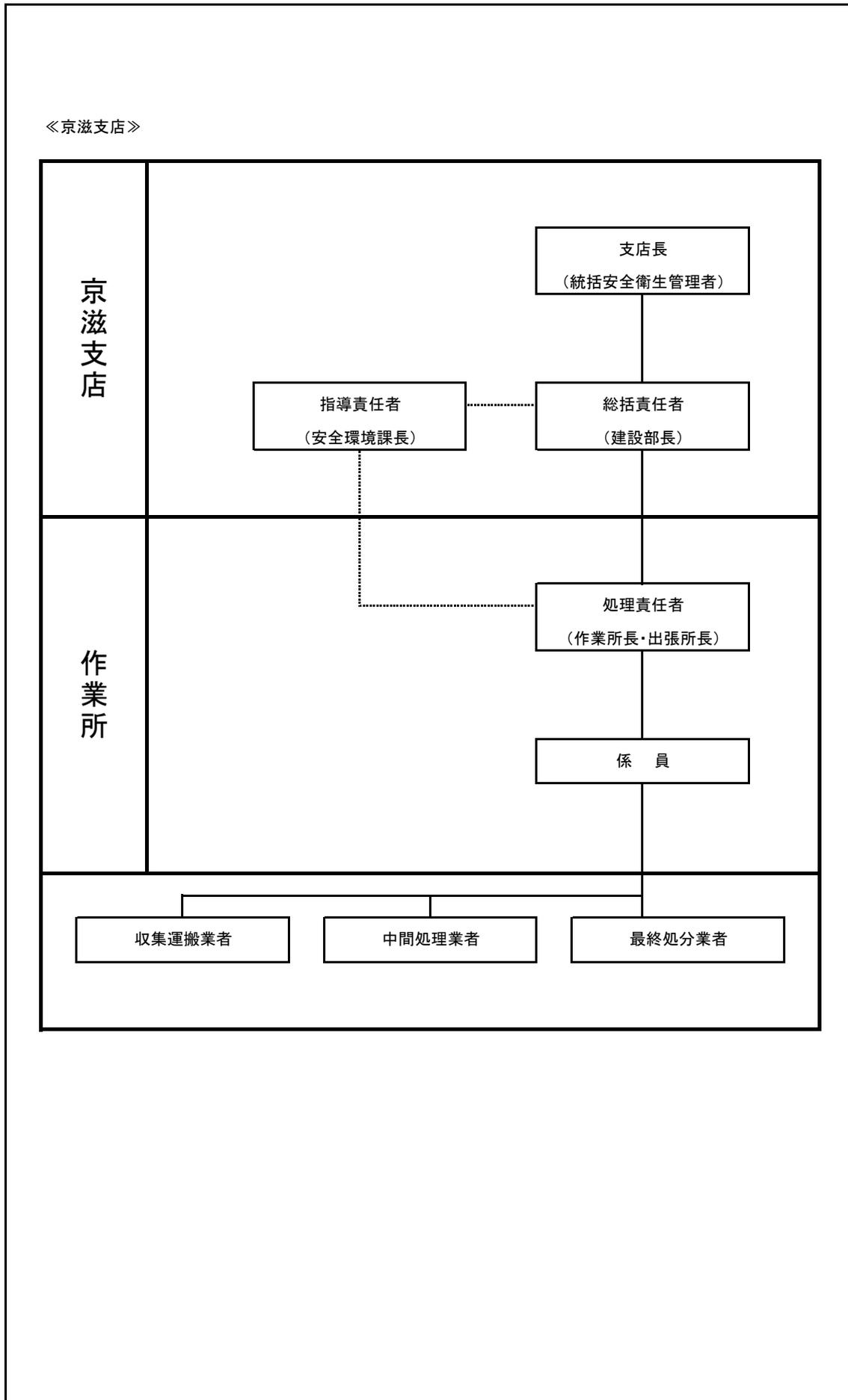
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 電子マニフェストが利用可能な処理委託先を優先して採用		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 電子マニフェストが利用可能な処理委託先の比率をさらに上げる。		
※事務処理欄			

## 別添 1 処理工程図

汚泥	→ 処理業者に委託して脱水・再資源化
廃石膏ボード	→ 処理業者に委託して分別の上、再資源化
がれき類	→ 処理業者に委託して破碎の上、再資源化
特別管理品目	→ 処分業者に委託して埋立処分（安定型、管理型）
廃プラスチック	→ 処分業者に委託して減容固化の上、再資源化
コンクリートがら	→ 処分業者に委託して破碎の上、再資源化
アスファルトがら	→ 処分業者に委託して破碎の上、再資源化
木くず	→ 処分業者に委託して破碎の上、再資源化
金属屑	→ 処分業者に委託して製鉄原料として再資源化

## 別添2 管理体制図



産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和6年度)実績量  
計画:今年度(令和7年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託									
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
廃油	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	40.25	38.24	-	-	-	-	-	-	-	-	40.25	38.24	40.25	38.24	40.25	38.24	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	206.25	195.94	-	-	-	-	-	-	-	-	206.25	195.94	3.85	3.66	21.45	20.38	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	39.60	37.62	-	-	-	-	-	-	-	-	39.60	37.62	39.60	37.62	39.60	37.62	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	5,573.83	5,295.14	-	-	-	-	-	-	-	-	5,573.83	5,295.14	0.00	0.00	5,573.83	5,295.14	0.00	0.00	0.00	0.00
アス・コン片	593.79	564.10	-	-	-	-	-	-	-	-	593.79	564.10	0.00	0.00	380.95	361.90	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	125.58	119.30	-	-	-	-	-	-	-	-	125.58	119.30	43.68	41.50	125.58	119.30	0.00	0.00	0.00	0.00
石綿含有産業廃棄物	100.80	95.76	-	-	-	-	-	-	-	-	100.80	95.76	100.80	95.76	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
水銀使用製品	0.30	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	0.30	0.29	0.00	0.00	0.30	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	6,680.43	6,346.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,680.43	6,346.42	228.18	216.78	6,181.96	5,872.87	0.00	0.00	0.00	0.00